


# 市報 やまぐち

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 [koho@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:koho@city.yamaguchi.lg.jp)



おいでませ山口  
デスティネーションキャンペーン  
7月1日～9月30日



山口・小郡都市核づくり  
マスタープラン P.2  
まちづくり達成状況報告書 P.4



2008 **9.1**  
September  
No.70

2015年(平成27年)  
「世界スカウト  
ジャンボリー」開催地

阿知須「きらら浜」  
(説明は15ページ)

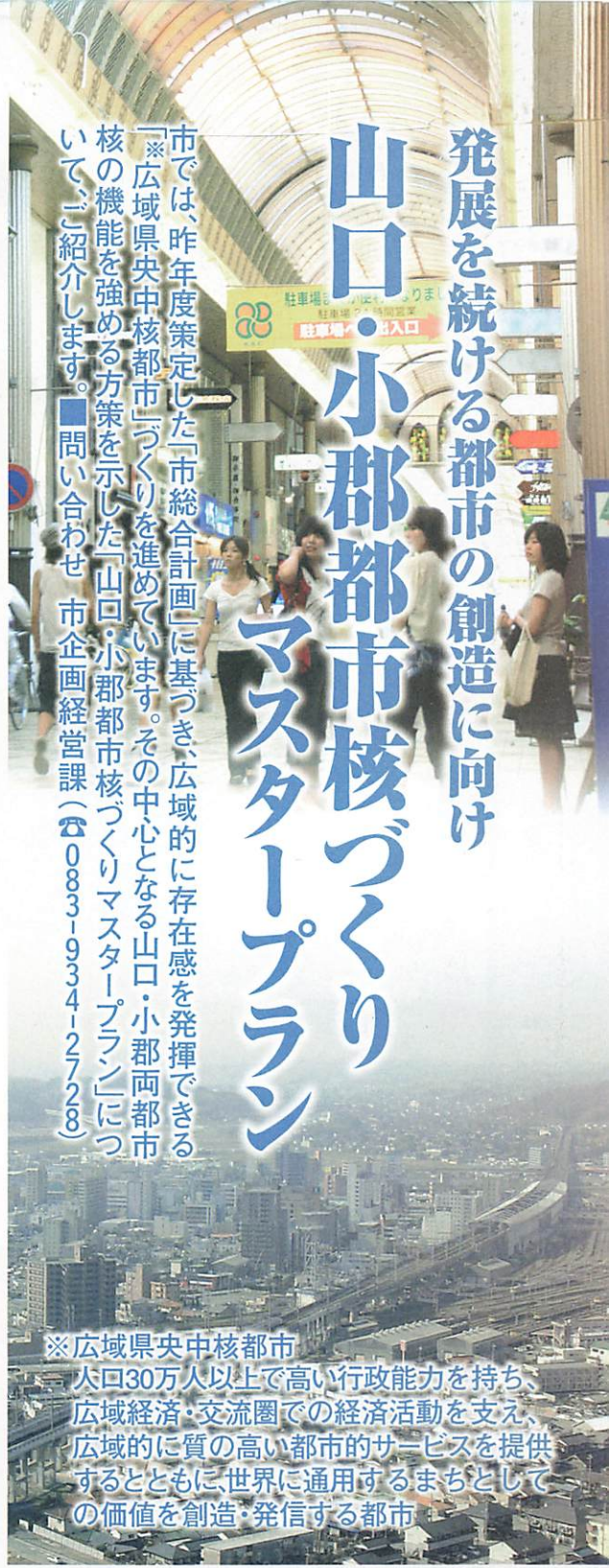




# 発展を続ける都市の創造に向け

# 山口・小郡都市核づくり マスタープラン

市では、昨年度策定した「市総合計画」に基づき、広域的に存在感を発揮できる「※広域県央中核都市」づくりを進めています。その中心となる山口・小郡両都市核の機能を強める方策を示した「山口・小郡都市核づくりマスタープラン」について、ご紹介します。■問い合わせ 市企画経営課（☎0833-93412728）



## 都市と周辺地域の活力の創造

少子高齢化のさらなる進展や人口減少、大都市圏への人口・産業の集中や広域的な経済活動に伴う空洞化等、地方を取り巻く社会経済情勢は、大きな転換期を迎えています。

こうした状況の中、国の推計では、今後県の人口や経済活動は大きく減少することが予想され、県都として市域を越えた広域的な交流が行われている本市への大きな影響が考えられます。

こうしたことから市では、新たな時代における都市づくりの基本的な方向として、市域を越えた周辺地域での一定の人口と産業が集積し、経済的なまとまりを持つ「広域経済・交流圏」の形成を踏まえ、その拠点となる「広域県央中核都市」づくりを積極的に進めています。

「都市核」は、この広域県央中核都市の中心となる区域であり、山口・小郡それぞれの特徴を踏まえた機能の強化を進めていきます。

## 中心となる2つの都市核の機能を強化

### ● 山口都市核

行政、商業、文化等の都市的サービスや観光・宿泊等の機能が集積し、人々の生活文化にかかわる広域的な交流が行われています。

現在、都市核づくりの第一歩として「市中心市街地活性化基本計画」に基づく事業を展開しています。

### ● 小郡都市核

県の陸の玄関としての優位な特性から、広域を管轄する支店・営業所やビジネスホテル等が集積し、広域的な経済・産業活動に関する交流が行われています。

## 「広域経済・交流圏」「広域県央中核都市」のイメージ



※広域県央中核都市  
人口30万人以上で高い行政能力を持ち、広域経済・交流圏での経済活動を支え、広域的に質の高い都市的サービスを提供するとともに、世界に通用するまちとしての価値を創造・発信する都市

現在、都市核づくりの第一歩として「新山口駅ターミナルパーク整備」に取り組んでいます。

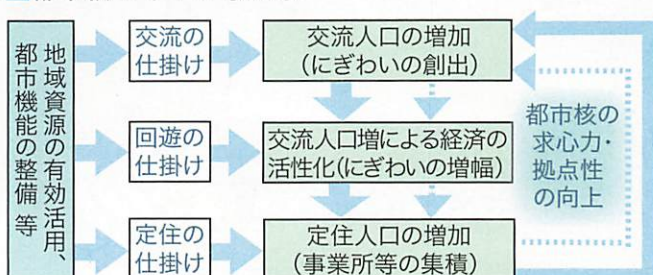
にぎわいが、さらなるにぎわいを生むために

都市が将来にわたり発展していくためには、人々とまちが出会う「交流」が生まれ、人々がまちを往來する「回遊」が進み、生活や産業が根付く「定住」に結びつくことが重要です。

都市核づくりでは「交流」「回遊」「定住」それぞれを促進する仕掛けとなる事業を展開し、にぎわいを広げる好循環をつくることで、求心力・拠点性を高めます。【左図】

また都市核は、市場経済とのかかわりが大きいことから「あれもこれも」ではなく、有する特色や強みを伸ばすとともに、積極的な民間活力・投資の誘引に努めています。

## 都市核づくりの考え方





## 山口都市核

# 住みよさと創造が織りなす「文化交流拠点」

### めざす山口都市核の姿

- 人々の暮らしを豊かにする文化のまち
- 人々を惹きつける個性のまち
- 新たな文化や消費が生まれる創造のまち
- 誰もが住みたくくなるような心地よいまち

### 湯田温泉ゾーン～癒しの空間～

- 街なかの温泉地としての魅力・雰囲気づくり
- 宿泊・コンベンションの拠点としての機能強化
- 街なか居住の促進

### 大内文化ゾーン～和みの空間～

- 歴史資源、街並みの整備・保存
- 回遊性の強化
- 街なか居住の促進

### 情報・文化ゾーン～創りの空間～

- 山口情報芸術センター事業の推進
- 情報関連企業の誘致と産業づくりの推進

### 亀山周辺ゾーン・中心商店街ゾーン～憩いの空間～

- 亀山周辺ゾーンと中心商店街ゾーンの一体性の促進
- 商店街の魅力向上
- 山口駅周辺の整備
- 街なか居住の促進
- 交通アクセス(至便性)と回遊性の向上



## 小郡都市核

# 街の快適さと営みが広がる「産業交流拠点」

### めざす小郡都市核の姿

- 地域を豊かにする経済(ビジネス)のまち
- 新たな交流が生まれ、始まる融合のまち
- 県の陸の玄関にふさわしいシンボリックなまち
- 誰もが住みたくくなるような快適なまち

### 市街地形成ゾーン～集いの空間～

- 交流を促進する都市機能の整備や強化
- 快適な都市空間の創出
- 街なか居住の促進
- 環境と共生する空間の形成

### 業務集積ゾーン～営みの空間～

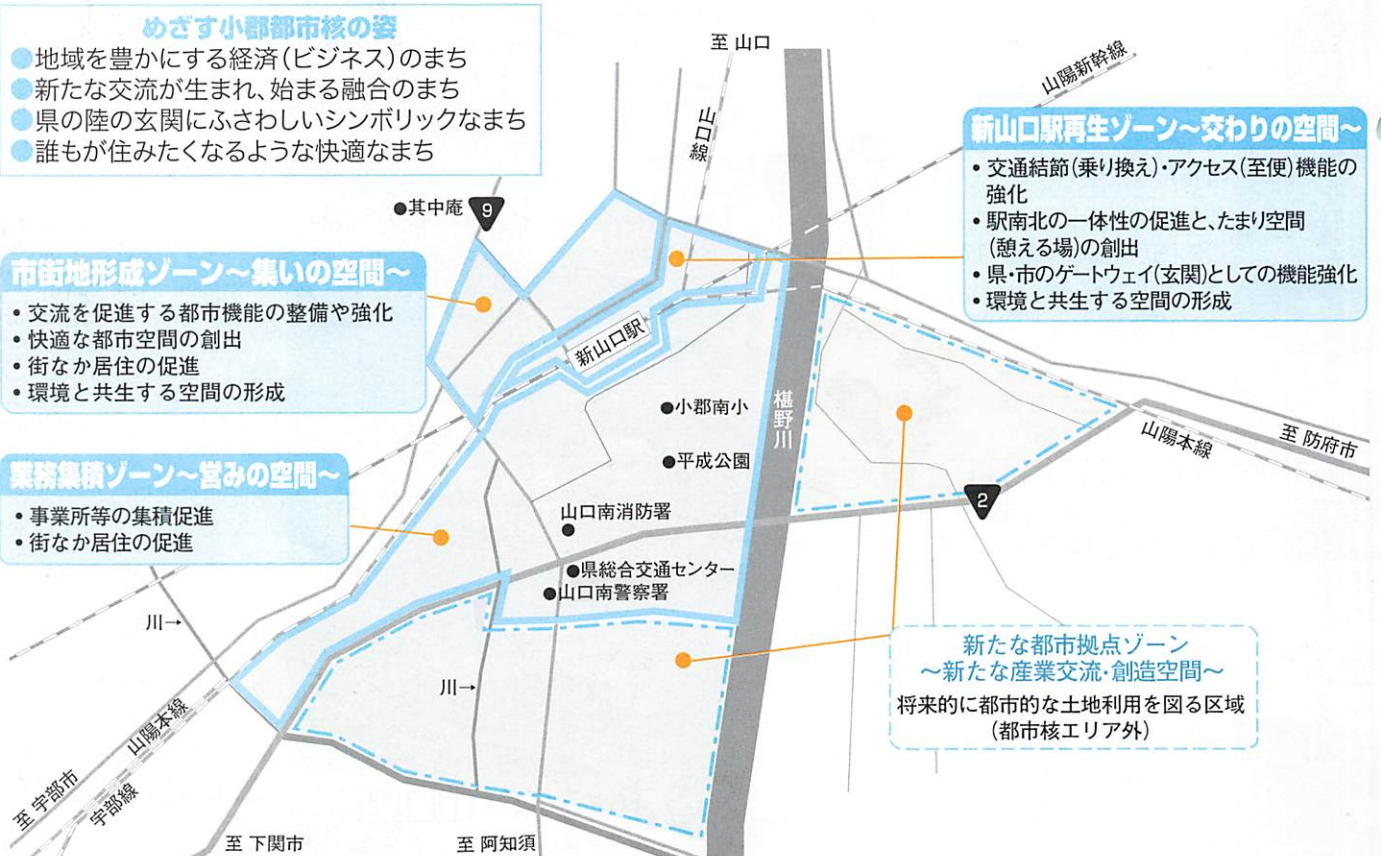
- 事業所等の集積促進
- 街なか居住の促進

### 新山口駅再生ゾーン～交わりの空間～

- 交通結節(乗り換え)・アクセス(至便)機能の強化
- 駅南北の一体性の促進と、たまり空間(憩える場)の創出
- 県・市のゲートウェイ(玄関)としての機能強化
- 環境と共生する空間の形成

### 新たな都市拠点ゾーン ～新たな産業交流・創造空間～

将来的に都市的な土地利用を図る区域  
(都市核エリア外)







# 「市総合計画」の進行状況を **チェック!** まちづくり達成状況報告書



(試行版)

昨年度に策定した市の長期的なまちづくりの指針「市総合計画」を基に、今年度から始まった新たなまちづくりが、計画に示す「めざすまちの姿」の実現に向けてどの程度進んだか、概要をお伝えします。※今回は、総合計画の計画期間(平成20~29年度)外の19年度の達成状況を公表するため「まちづくり達成状況報告書(試行版)」としています。■問い合わせ 市企画経営課(☎083-934-2747)

## 「市総合計画」の特長

成果志向型の計画として、まちづくりの具体的な手法となる34の施策に成果指標※を設定し、それぞれ「施策のねらい(めざすまちの姿)」に向けた達成状況を測りながら取り組みを進め、市民誰もがまちづくりの進み具合が分かるような仕組みとなっています。※成果指標…「何をどれだけやったか」ではなく「何がどれだけ良くなったか」という観点で設定した、施策のねらいの達成度を数値で測るものさし

## 施策の成果指標で見る「まちづくり達成状況」

●…「●●」と意識する市民の割合  
(カッコ内は対象 アンケートより)  
成果が ◎…順調、○…ほぼ順調、△…横ばい、×…不調

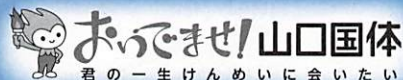
※市の関与以上に社会環境の変化等の影響が大きい目標値は、矢印で表示

山口市総合計画

2008-2017






ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口

分野	施策のねらい(めざすまちの姿)	施策の成果指標	単位	基準値	実績値 19年度	目標値 24年度	成果 状況	
健	市民が自分らしく、 健やかに安心して 生活できている	●「自分が健康だ」	%	81.4	80.8	82.0	○	
		国民健康保険被保険者(一般+退職) 一人当たりの医療費(自己負担分を含む)	千円	295	317	351	△	
康	子どもが安全な環境の中 で、健やかに育っている	●「子どもを安心して生み育てられる 環境が整っている」(子どもを持つ親)	%	44.2	44.6	55.0	△	
福	高齢者が住み慣れた場所で安心して自立した 生活を送れ、個々に見合った介護サービスの 提供や地域の支え合いにより、望む場所で その人らしく暮らすことができる	●「生きがいを持っている」(高齢者)	%	66.2	67.3	67.4	○	
		自立した高齢者の割合	%	86.2	87.8	88.1	○	
社	障がい者が適性や能力に応 じ、安心して自立した生活、 社会参加ができている	●「介護サービスが充実 している」(高齢者) <small>(※1)アンケートで3年ごと に指標を測定</small>	%	82.6	—	85.6	△	
		障がいの特性とその環境に応じ、 就業している障がい者の割合	%	2.08	2.17	↗	◎	
		在宅で生活している障がい者数	人	8,277	8,167	8,607	△	
教	同じ地域で暮らす人々のお互いに支え合う 意識が高まり、実践されている	●「地域福祉活動で共助(相互扶助)が できている」	%	24.1	26.1	28.0	◎	
		社会保障制度を活用し、不安 を持たずに生活ができている	(国の施策の影響が大きいため、市としての 成果指標は設定しません)		—	—	—	
育	誰もがお互いに認め合い、一人 ひとりの人権が尊重されている	●「人権が尊重されているまちである」	%	63.2	63.4	65.0	△	
		子どもたちが、豊かな心と確かな学力、たく ましさをも身に付け、学校で楽しく学んでいる	●「学校生活を楽しんでいる」(児童)	%	89.2	91.6	90.0	◎
		●「学校生活を楽しんでいる」(生徒)	%	80.1	81.1	81.0	◎	
文	家庭・地域・学校の連 携により、子どもが健 やかに育っている	●「地域で子育て活動を実践している」	%	13.6	13.8	15.0	○	
		●「地域で子どもが健全に育成されて いる」	%	29.2	30.1	32.0	○	
		市民が多様な文化に接し、心豊かで潤いの ある生活を送っている。 また文化、芸術、歴史などの固有の地域資源 に多くの人が誇りや魅力を感じている	●「さまざまな芸術、文化に 触れる機会があった」	%	59.2	49.0	65.0	×
		●「市の歴史や文化に誇りや 愛着を持っている」	%	73.9	75.5	75.0	◎	
化	多くの市民が生涯を通して学習に取り組み、 成果を家庭・地域に生かしている	●「生涯学習に取り組んでいる」	%	27.4	29.0	35.0	○	
		●「生涯学習の成果を家庭・地域に生かし ている」	%	43.9	45.8	50.0	○	
	スポーツを通して心身の健全な発達を図り、 明るく豊かな市民生活を送っている。 また「山口国体」をきっかけに、スポーツが広 まり、まちに活力が生まれている	●「スポーツ活動に親しんでいる」	%	20.4	22.8	23.0	○	



詳しくは、市ホームページ(表紙参照)、各総合支所市政情報コーナー、各出張所でご覧ください。



分野	施策のねらい(めざすまちの姿)	施策の成果指標	単位	基準値	実績値 19年度	目標値 24年度	成果 状況
生活安全	1 災害や緊急事態に備え、万一発生した場合の対応力が高く、被害が抑えられている 	「災害の面で安全に暮らせる」	%	59.6	42.1	65.0	×
		被災者数	人	0	0	0	○
		浸水家屋数	棟	0	0	0	○
	2 誰もが日常から急病や火災時に備え、被害を最小限に抑える体制が整っている 	「消防・救急体制に関して安心」	%	72.3	57.9	76.0	×
		3 交通ルールやマナーが守られ、交通事故が起きにくい、安全な交通環境になっている	交通事故(人身事故)発生件数	件	1,148	1,040	1,000
安全	4 犯罪が起きにくいまちになり、市民は消費者トラブルに遭わない賢い消費者になっている	交通事故死者数	人	12	13	8	△
		犯罪(刑法犯)発生件数	件	2,182	2,087	1,900	○
	5 良質な水を、安定的に安心して使っている	「治安がよく、安心して住める」	%	94.2	93.1	95.0	△
環境	1 市民一人ひとりが、身近で豊かな自然を守り、地球環境の保全に関心を持っている	「水道に満足している」	%	82.2	81.8	83.0	△
		2 市民一人ひとりが、身近で豊かな自然を守り、地球環境の保全に関心を持っている	「山口市の自然環境に満足している」	%	86.1	85.8	87.1
	3 ごみの減量、資源化の推進、適正処理を通して、環境にやさしいまちになっている	リサイクル率	%	21.1	22.4	30.0	○
		家庭や事業所から出たごみの量 <small>(資源物を除く)</small>	t	80,609	76,545	64,000	○
		4 適切に汚水を処理して、海や川 <small>(※2)</small> 生物化学的酸素要求量、数値が大きいほど、水の汚れを示す。	汚水衛生処理率	%	76.6	78.9	83.3
都市整備	1 調和が取れ、地域に合った暮らしやすく魅力あるまちになっている 	河川におけるBOD <small>(※2)</small> の平均値	mg/l	1.0	1.0	1.0	◎
		「河川等の水がきれいになった」	%	69.4	69.2	72.0	△
	2 生活公害を防ぎ、安全で快適な人にやさしい生活環境となっている	「快適な生活環境が整っている」	%	63.5	63.6	64.0	△
		3 車に乗らない人でも移動しやすく、公共交通機関の利便性が高いまちになっている。また新山口駅周辺が便利になり、広域経済活動等の拠点となっている	「調和や秩序が取れたまちになっている」	%	73.8	71.3	74.0
経済・産業	1 地域の特徴を生かし、魅力的な観光のできる本市に、国内外からの多くの人が訪れている	「道路の整備状況に満足」	%	77.6	78.4	78.0	◎
		観光客数	万人	327	309	330	○
	2 安定的な農業経営が実現し、農業・農村が持続的に発展する中で農業生産が行われ、安心・安全な食料が供給されている	「市内での車の移動が円滑」	%	70.4	71.3	72.0	○
		耕地面積	ha	5,749	5,681	5,605	△
	3 森林の持つ、さまざまな機能を守り、活用している 	「公共交通機関の利便性に満足している」	%	41.2	46.7	47.3	◎
		森林施業計画認定面積	ha	10,215	10,844	10,400	◎
「森林の保全や活用に参加・取り組んだことがある」		%	12.2	10.7	15.0	△	
4 漁業従事者が豊かな水産資源を守りながら、効率よく安定した経営をしている		1漁業経営体当たり平均漁業生産金額	万円	155	179	155	△
5 新しい企業の立地や、まちの特徴を生かした産業の集積が図られ、新製品、新事業が創出され、地域経済が活性化している	市内事業所数	所	9,502	9,395	➤	△	
	市内総生産	億円	6,399	6,688	➡	○	
	市内事業所の従業者数	人	87,159	87,960	➤	△	
6 事業所の経営が安定し、市 <small>(※3)</small> 資本金1億円以下の法人市民が安心して働いている <small>(※3) 資本金1億円以下の法人 市民税納税対象事業所</small>	廃業事業所数	所	1,640	1,640	➤	△	
	市内事業所数 <small>(※3)</small>	所	4,049	4,016	➡	△	
自治振興	1 地域コミュニティ活動や、テーマに沿った市民活動が盛んに行われ、地域や社会のために協力し合う人と人のきずながある 	「地域活動に参加している」	%	37.5	38.0	45.0	△
		「市民活動を行っている」	%	10.8	11.6	13.0	△
	2 市民と行政が情報やまちづくりの目標を共有し、協働して社会的課題や地域課題を解決している	「まちづくりや市民参画の活動に参加している」	%	18.8	15.8	23.0	△
「市政に市民の声が反映されている」		%	26.0	24.7	30.0	△	
行政経営	1 行政資源が的確に配分・活用され、行政経営が計画的・健全に行われている	經常収支比率	%	90.6	93.4	88.5	△
		総合計画中、成果目標を達成した施策数	施策	—	2	28	×
	2 市民サービスが公平、確実に処理され、事務執行上、市民の個人情報保護されている 	公平・確実な事務が処理されず、市民に迷惑をかけた件数	件	17	14	0	△
	個人情報漏えい事件数	件	0	1	0	×	
	「市の情報公開が進み、透明性が高い」	%	65.9	65.5	70.0	△	

成果指標58のうち、◎…10、○…17、△…26、×…5



# 市政トピックス

## 姉妹都市締結15周年を記念し、韓国 公州市の訪問団が来山

今年、姉妹都市締結15周年を迎えたことを記念し、8月4～7日の「山口七たちようちんまつり」に合わせ、韓国公州市の公式訪問団と伝統文化公演団が来山しました。

初日は市長を表敬訪問し、互いの文化の共通点などを話題に交流を深めました。

8月6日には、亀山公園ふれあい広場なぐさの「DANCE WAVEやまぐち MINAKOIのんた」で、公州市の伝統総合劇「石松里燈火祭り」が披露されました。

この作品は、公州市に伝わるちようちんが題材の伝統的な劇を、山口七たち

## 地域ぐるみで地球温暖化を考え、取り組み協議会始まる

8月18日、市不燃物中間処理センターで「市地球温暖化対策地域協議会『温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち』」の設立総会が開催されました。

市民・事業者・学識経験者・行政などで構成されるこの協議会では、地球温暖化防止に向け、日常生活での温室効果ガスの排出抑制策などを協議し、具体的な活動に移していきます。

総会の席上で市長は、「環境問題の解

## ちようちんまつりに際し現代風に組み立て直したもので、「平和と幸せ」をテーマとする



伝統舞踊を披露する公演団

灯火祭りを多くのの人々に届けていました。市では、今後もさまざまな事業を通じて、公州市との交流を深めていきます。

山口国際交流室

☎083・934・2725

決には、地域全体での連携・協力した取り組みが重要。みなさんの地域に根ざした活動が、全市的に展開されることを期待している」と述べました。

今後協議会では、活動目標「はじめよう暮らしの中のエコアクションひろげようCO<sub>2</sub>ダイエットの環」に賛同する方に参加を呼び掛け、共に地球温暖化防止に取り組みます。

山口環境保全課

☎083・941・2181

## 市職員対象の協働のまちづくりを考える研修会を開催

8月7日、山口総合支所で、市民参加の仕組みづくりや協働のまちづくりを進めるための基本ルール「市協働のまちづくり条例素案(最終案)」について、市職員を対象とした研修会を行いました。

これは一般公募委員などで構成する「市協働のまちづくり市民会議」で、検討を重ねてきた条例素案(最終案)がまとまったことに伴い、市職員の素案への理解を深めるため、市民会議会長の辻正二氏を招き開催したものです。

市民会議では素案の作成に当たり、

## 山口テクノパークに芦森工業(株)が進出

自動車用シートベルトやエアバックなどの産業用繊維資材メーカーの芦森工業株式会社(本社大阪市)が、佐山の山口テクノパークへの進出を決定し、8月8日、山口総合支所で進出協定の調印式が行われました。

席上で市長は「市が目指す『雇用と賑わいを創出し、豊かで活力のあるまちづくり』に向け、大きな弾みとなることを強く期待している」と述べ、歓迎しました。

進出地に建設される新工場は、12月に操業開始の予定で、最終的に140

9月15日は「敬老の日」



委員の活発な意見交換の結果を可能な限り反映し、具体化しています。また市民の範囲を市内在住者に限らず、通勤・通学者まで含んだことや、市民活動の対象をNPO法人等の市民活動団体から自治会などの地域の組織まで広げたことなどが特徴です。

今後市では、9月末に市民会議が市長に条例素案を提言した後、12月議会での上程、平成21年4月の条例施行を目指します。

山口協働推進課

☎083・934・2965

人の雇用が見込まれています。

今回の進出で、山口テクノパークに進出した企業は25社、分譲率は79%となりました。



左から、市長、筒井中、小島九州支部長、佐本県商工労働部長、側島社長

山口企業立地推進室

☎083・934・28013



11月1日  
(土)から

## 吉敷・大歳地区の一部で 住居表示が変わります

市では市民のみなさんに、より分かりやすく住所を表示するため、住居表示整備事業を行っています。このたび、新しい住居表示を11月1日(土)から吉敷・大歳の該当区域(左図)で実施します。

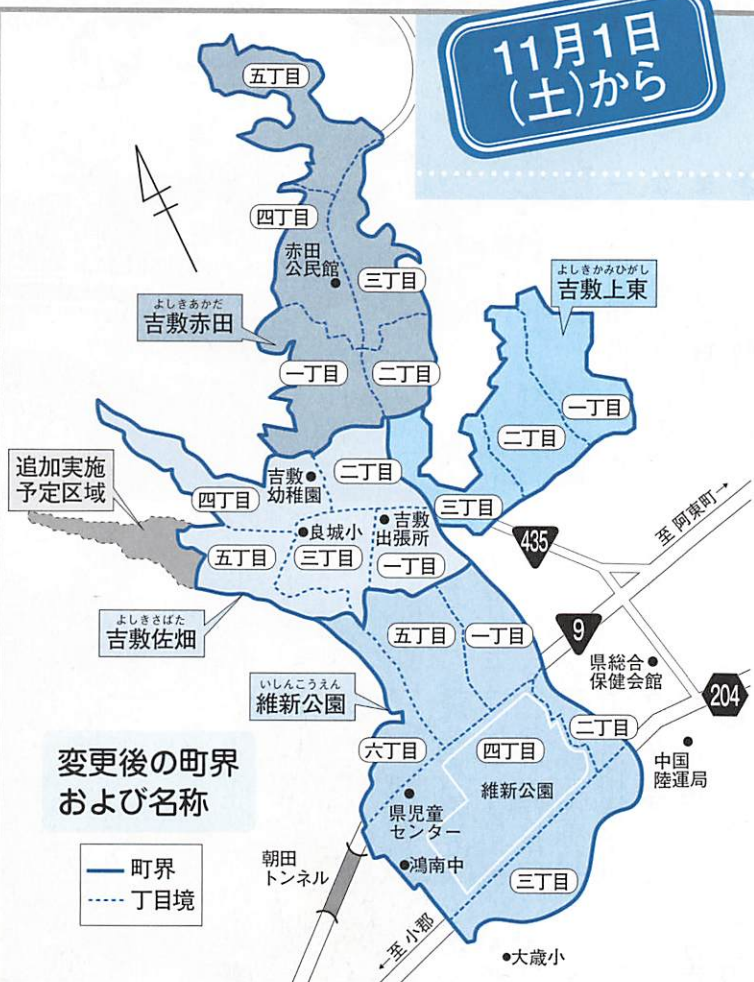
これまで「吉敷●●番地○○」「矢原●●番地○○」と表示していた住所を、住居表示実施日以降は、「新しい町名+街区符号+住居番号」の組み合わせで表示します。

### 例「吉敷赤田一丁目」内の住居表示

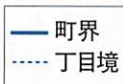
- ・2階建てまでの建物の場合  
→吉敷赤田一丁目●番●号
  - ・3階建て以上の中高層住宅の場合  
→吉敷赤田一丁目●番●-●●●●号
- ※ただし、建物の構造により住居番号の付け方が異なる場合があります。

### 問い合わせ

市生活安全課(☎083-934-2986)



変更後の町界  
および名称



## ご覧ください

### 山口市の広報番組 9月の放送予定です



#### ラジオ番組

Radio Program

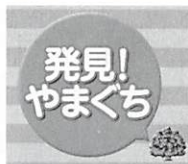


#### シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の  
9時25分から4分間放送

#### やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)  
毎週木曜の13時40分  
から5分間放送



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

#### 山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	9/1(月) ~15(月・祝) ①	9/16(火) ~30(火) ②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

#### 「このまちに愛たい」(20分)

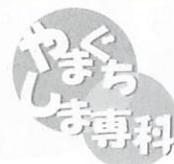
- ① 文化財に親しもう  
「夏休み文化財教室」
- ② 一の坂川を中心に広がる人の輪

#### 「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

#### ○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1  
市広報広聴課あて  
☑koho@city.yamaguchi.lg.jp



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

#### 山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜 13時55分から4分間放送

3日 「健康シリーズ」

10・17日 「歴史シリーズ」

24日 「子どもが病気のときのホームケア」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

#### テレビ山口 (TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

7・14日 「山口・小郡都市核づくりマスタープラン」

21・28日 「地域の医療を守るため、私たちにできること」



# 一の坂川周辺地区ブロック協議会

- 会長 中野雅恵
- 会員 57人
- 連絡先 ☎083-924-6648(中野会長方)



中野会長(右)と事務局の斉藤さん(左)

一の坂川周辺地域が一体となって、豊かな潤いのあるまちづくりを目指そうと、さまざまな活動に取り組み「一の坂川周辺地区ブロック協議会」のみなさんに、お話を聞きました。

## ● 発足のきっかけは？

かつて、西京橋から千歳橋間の一の坂川周辺は、現在の後河原のように桜や柳の並木が風にそよぎ、ホタルが舞う風情豊かなまちでした。しかし、昭和45年の治水工事で、川は三面コンクリートの放水路へと様変わりし、その風情も失われました。



昭和39年ごろの旧橋の様子(上写真と同方向) 栗林和彦氏撮影

そこで、地域住民が川を昔の姿に戻そうと、「一の坂川再生を考える会」を平成12年に結成。勉強会や体験会を重ね、翌13年、県と市に河川再生事業の要望書を提出しました。平成15年には、川の再生だけではなく周辺のまちづくり活動と一体となってまちの回遊性を高めようと、地域の住民らがまちづくりを進めるための研究や協議を行う「山口中心市街地まちづくり推進協議会」の承認を受け「一の坂川周辺地区ブロック協議会」を発足。翌16年に「一の坂川周辺地区まちづくり構想」を県と市へ提出しました。

## ● 「一の坂川周辺地区まちづくり構想」とは？

構想には、3つの方針があります。1つ目は夏祭りや川

の生物観察会、清掃活動などを通して、川の自然を楽しみながら自然と共生した一の坂川を再生する「みどりのまち」。2つ目は一の坂川周辺でイベントを実施し、来訪者が行き来し回遊できる「にぎわいのまち」。3つ目は救急車両が通れる道路を整備する「あんしなまち」です。



手作りの御輿が繰り出し、盛況だった今年の夏祭り

## ● 現在の活動について、教えてください。

かつて石州街道と救往還が通り、江戸中期には「笠着堂」と呼ばれる連歌堂があった商

店街の歴史・文化を知ってもらう活動も始めました。さらに、市の「まちづくり促進事業補助金」により昨年は「まちなかオアシス構想」ホタルの広場」を策定、今年度は水辺を生かしたイベントを実施しています。



「アートふる山口」では「おれんがどころかさきどろ 御連歌所笠着堂」を紹介するパネルや連歌の懐紙を展示し、説明書を配布しています。

## ● これからの目標は？

一の坂川の再生を願い、活動を始めて10年。今では、再生は夢ではないことを実感しています。

孫たちの世代が「これからのまちはどうなるの？」と尋ねたら、胸を張って「すばらしいまちになるよ」と言えるようにしたいですね。

かつての情緒豊かな自然や地域の歴史・文化を次の世代に伝えるために、今しなければならぬことにしっかりと取り組み続けます。

## 「マンスリーサロン(MS)」イベントスタッフ募集中

毎月1回、社会を良くしようと活動する市民活動団体が集い開催中の「マンスリーサロン(MS)」を一緒に盛り上げてくれるイベントスタッフを募集中です。(内容・参加団体は毎回変更。10月は25日を予定。9月22日(月)までに要申込)

● スタッフの活動(9時30分～16時) 会場設営、運営、団体のサポート、片付け

● スタッフとして参加すると...

- ・新しい価値観・出会い、新しい自分を発見できる...かも!?
- ・いろいろな社会の課題に取り組む団体・人を知ることができる
- ・達成感とともに、元気をもらってリフレッシュできる
- ・MSオリジナル、季節の野菜たっぷりベジタブルカレーが食べられる



# 阿知須小学校

みんなのまちの **学校**



作成した「ひなもん飾り」を、地域の福祉施設へ贈る6年生

さわやかな潮風とともに、4・6人の子もたちの元気な声が響き合う阿知須小学校。  
 今年は「よさが輝く学校づくり」を目指し「一人ひとりのよさや可能性を広げ、知恵と豊かな人間性を育む教育の推進」に努めています。  
 特色ある活動では、1・2年生は地域の老人クラブに昔の遊びを学ぶ交流、3年生は地域の福祉団体の協力での「介護体験」、4年生は地域の名産「寒漬」や「くりまさる」作り、5年生は地域の福

祉施設で福祉を学び、6年生は「ひなもん」作りに挑戦するなど、地域とのかかわりを大切にした活動に取り組んでいます。  
 また下校時には、通学路のごみを拾う「校区内グリーン作戦」で地域の環境美化にも努めています。  
 地域とのふれあいや福祉活動を通して、思いやりや心や人のため自分ができるところを進んで行う実践力を養い、豊かな人間性を育んでいます。

by 阿知須小

## 阿知須「いぐらの館」

わがまち **自慢!**



白壁・なまこ壁に象徴される居蔵造の旧中川家住宅

- 場 所 阿知須3425 (☎0836-65-2403)
- 開館時間 10時～16時
- 休 館 日 水・木曜、祝日の翌日、年末年始
- 料 金 無料

廻船で栄えた当時の阿知須の暮らしを見学する3年生



阿知須には、海水浴場、温泉、ゴルフ場などの観光地や「きさらび浜自然観察公園」「きさらび博記念公園」などの施設があり、人と自然が交流するまちとして発展しています。  
 一方、廻船業で栄えた時代を今に伝える「居蔵造」の町並みが残り、昔ながらの歴史・文化も大切にしています。今年4月にオープンした

「旧中川家住宅」は「阿知須『いぐらの館』と愛称が決まり、昔の生活道具や廻船業関係の資料が展示されています。縁側に座り庭園を眺めると、往時に思いを馳せることができます。ぜひお越しください。

山口を元気にする人やグループの情報をお寄せください！

企画編集 NPO法人ゆにーく  
 ☎ 090-7128-16018  
 ☎ 083-989-4193  
 ✉ 3nogast1@s-plan.net

### ～十人十色のまちづくり人が集う～ 9月のマンスリーサロン

- 日時 9月27日(土)10時～15時
- 内容・参加団体
  - ・子育て・進路の悩み相談&障がいのある子を持つ保護者への情報提供、フリーマーケット、ギャラリー 〈NPO法人ひつじの会〉
  - ・民族楽器体験コーナー、フェアトレード商品の販売 〈山口ケアを知る会〉
  - ・ロシア紹介コーナーと雑貨の販売 〈山口日露交流クラブ〉
  - ・ワークショップ:アロマでオーデコロン作り、アフリカドラム体験
  - ・ベジブルカレーの販売(11時30分から)〈さぼらんて〉 ※内容変更の場合有



## さぼらんて情報

市民活動支援センター さぼらんて  
 道場門前一丁目2-19

☎ 083-901-1166 FAX 083-901-1165

☑ <http://www.saporante.jp/>



# お知らせ

## 敬老金を支給します

長寿を祝い、対象の方に、敬老の日前後に敬老金を支給します。

■対象(すべてに該当する方)



- ・6月1日現在、山口市に住民登録・外国人登録をしている方(8月31日までに死亡、転出した方を除く)
- ・平成20年4月2日～平成21年4月1日の間に、88歳(米寿)、100歳(上寿)になる方

■支給方法 9月中旬に、民生委員・市職員が、訪問等により支給

■問い合わせ  
山口市高齢障害課  
☎0833-934-2793

## 市施設の指定管理者を募集します

市民サービスの向上などを図るため、市有施設の管理・運営を行う民間事業者等を募集します。

■募集施設 市小郡高齢者生きがいセンターさるびあ館(小郡下郷29-6)

■指定期間 平成21年4月1日～平成23年3月31日

■申請 9月29日(月)～10月10日(金)の間に、所定の様式で市高齢障害課(山口総合支所☎0833-934-2793)

※様式・仕様書は、9月10日(水)から同課で配布。市ホームページ(表紙参照)でも取得可

## まちづくりに関する「市民アンケート」に協力を

市では9月上旬、無作為に抽出した市民約3500人を対象に、まちづくりに関するアンケートを実施します。



みなさんからの意見は、市の都市づくりの指針「市都市計画マスタープラン」の策定に生かしていきます。ご協力をお願いします。

■問い合わせ  
山口市計画課  
☎0833-934-2881

● 山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	0833-9922-4111
● 小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	0833-9973-2411
● 秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	0833-984-2121
● 阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	0836-65-4111
● 徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	0835-52-1112

## グループタクシー 実証実験の利用者募集

タクシーを共同で利用する仕組みづくりに向け、交通が不便な地域にお住まいの4人以上のグループに「タクシー利用券」を交付します。

- 対象(4人以上のグループ全員が該当のこと) 自宅から駅・バス停・コミュニティタクシーの停留所までの道のりが1.5km以上あり、運転免許証を持たない70歳以上の市民 ※「福祉タクシー券」の交付を受けている方を除く。
- 利用方法 券の交付を受けた2人以上でタクシーに乗る際、利用できます。 ※1乗車につき1人1枚利用可 ※1枚につき300円、運賃が割り引かれます。

- 交付枚数 1人につき20枚
- 利用期間 10月1日(水)～平成21年3月31日(火)
- 申込方法 グループの代表者が、直接または電話で市交通政策課まで。公共交通機関までの距離を調査の上、代表者に券を送付します。



詳細は、お問い合わせください。

## 南部地域の公共交通体系の再編

10月1日(水)から、南部地域の公共交通体系を再編します。関係する地域・地区には、市報9月15日号に併せ、詳しいお知らせを配布します。

- ・小郡・阿知須の各地域を結ぶ、路線バスの開設
- ・秋穂・阿知須の各地域を結ぶ、路線バスの開設

- ・佐山地区内を運行する、コミュニティタクシーの開設
- ・阿知須地域内を運行する、コミュニティタクシーの開設
- ・コミュニティバス「川西ルート」の廃止
- ・阿知須地域バス(旧町営バス)の廃止



◆いずれも ■申し込み・問い合わせ 市交通政策課(山口総合支所☎083-934-2729)



## 嘉川地区の胸部レントゲン検診の代替日

7月23日午前中、嘉川地区の検診では、検診車の不具合でのご迷惑をお掛けしました。

代替日として、左表の通り検診を実施します。

■期日 9月16日(火)

時間	場所	
9:20~9:40	原条	石川石材工業(株)横
9:50~10:30	高根	高根公民館前
10:45~11:00	岡屋	興進小学校
11:10~11:30	東今津	伊藤千里宅前
11:40~12:00	寄江	なごみの家前

■問 市保健センター

(☎0833-9271-2666)

## 児童巡回相談

養護、保健、心身障がい、非行、育成、しつけに関する相談に、児童心理司、児童福祉司がお応えします。(無料)

■日時 9月19日(金)10時~15時

■場所 名田島公民館

■対象 18歳未満の児童、乳幼児の保護者

■申問 9月12日(金)までに、市児童家庭課(☎0833-934-2960)

## 阿知須「いぐらの館」 「居蔵造体験」

白壁・なまこ壁が特徴の阿知須「いぐら」

らの館」で、白壁の仕上げ塗り(漆喰塗り)を体験してみませんか。(無料)

■日時 9月28日(日)13時~16時

■内容 居蔵造の説明、漆喰作りの実演、漆喰塗りの体験

■定員 30人(応募者多数の場合抽選)

■申問 9月14日(日)までに、〒住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、阿知須「いぐらの館」(〒754-1277阿知須3425 ☎0833-665-2403)

## 花神の里「鑄銭司」 ヘルシーウォーキング

平安時代に貨幣を鑄造した国指定史跡「周防鑄銭司跡」や大村益次郎の生誕地を歩き、秋の訪れを感じてみませんか。

■日時 9月28日(日)10時~16時ごろ

■集合・解散場所 鑄銭司公民館

■行程 約6km

■定員 50人

■参加費 200円(保険料含む)

■申込先 鑄銭司蔵六コミュニティスポーツクラブ(鑄銭司公民館内 ☎833-986-2360)

■問 市スポーツ振興課(☎0833-934-2874)、同クラブ

## 陶芸同好会 習作展 「市民による萩焼」

市民が制作した萩焼陶芸120点を展示します。

■日時 9月20日(土)、21日(日)9時~17時(21日のみ16時まで)

■料金 無料

■問 市菜香亭(天花一丁目2-7 ☎0833-934-3312)

## 9月9日は救急の日 急な病気やけがに備え 確認しましょう

### 【正しい救急車の利用を心掛けましょう】

救急車は、突然のけがや病気で、緊急に病院で治療を受けなければならない人のためのものです。緊急時以外に救急車を利用すると、本当に必要な場合の対応が遅れ、救える命が失われる恐れがあります。軽いけがや病気など緊急性のない場合は、自家用車や公共交通機関を利用してください。



### 【救急車を呼ぶときには】

救急車が必要な場合は、落ち着いて119番通報し、職員の質問に教えてください。質問の主な項目は、以下の通りです。

- ・「救急」「火災」のどちらか?
- ・救急車が必要な場所(住所は番地まで、アパートなどは部屋番号まで)
- ・交通事故の場合には、目標物等・道路名(上り・下り)・交差点名
- ・傷病者の人数と状態
- ・通報者の氏名、電話番号

### 【救命手当を身に付けましょう】

病気やけがは、いつどこで起こるか予測できず、突然意識がなくなったり、呼吸や心臓が止まってしまうこともあります。いざという時に備え、救命手当を身に付けましょう。

### 【AED(自動体外式除細動器)を使用しましょう】

重症な不整脈により起こることが多い心臓突然死への救命手当として、AEDを使用した電気ショックがあります。AEDは不整脈を正常なリズムに戻す機器で、電源を入れ傷病者の胸に電極パッドを貼るだけで自動的に電気ショックを与えることができます。市消防本部では、10人以上の団体に救命講習を希望する場合、職員が心肺蘇生法やAEDの取り扱いについて講習を行っています。詳しくは、お問い合わせください。



■問い合わせ 市消防本部警防課  
(☎083-932-2602)



## 簡単にできる 本の補修講座



少し壊れてしまった本を持参し、修理してみませんか。希望者には、汚損防止にフィルムカバーを本に貼る「ブックコート」の方法を紹介します。

■日時 9月29日(月)、10月6日(月) 14時～16時

■定員 各10人(応募者多数時は抽選)

■持参品 30cm定規、はさみ、カッターナイフ

■受講料 無料

■所申問 9月17日(水・必着)までに、往復ハガキ、Eメールで〒住所、氏名、電話番号、講座名、受講希望日、ブックコート希望の有無を明記の上、中央図書館(T753・0075 中園町7-7 ☎083・901・1040

mailto:lib-yama.jp) ※受講決定の通知が届いた方は、9月28日(日)までに、補修する本を持参してください。

## 浜村杯秋穂 ロードレース大会

■期日 11月16日(日) ※雨天決行

■時間 受付開始…8時30分/競技開始…10時5分から順次

■集合場所 秋穂中学校

■種目 中学生のみ…3km/高校生以

上…5km、10km/一般…20km

■参加費 一般3000円、中高生1500円

■申込期限 10月1日(水・消印有効)

■申込方法(いずれかで)  
①ホームページから申し込み  
<http://runnet.jp/>

②所定の様式で、参加費を郵便振込 ※様式は、各公民館に備え付け

■事務局(秋穂公民館内) ☎083・984・2132

## プロの技を体感「バレーボール教室」観覧者募集

2011年(平成23年)の「おいでませー山口国体」開催決定を記念し、「GO! 2011体感バレーボール教室」を開催します。日本代表選手も所属するVプレミアリーグ「NECレッドロケッツ」の選手が、中学生への指導などを行います。



山口国体のマスコット「ちよる」

■日時 9月23日(火・祝) 9時～14時30分

■場所 やまぐちリフレッシュパーク(大内長野1-07)

■内容 チーム紅白戦、観覧者対象のお楽しみ抽選会

■料金 無料

■申問 市国体推進局(秋穂総合支所) ☎083・984・8120

## 第17回 全国山頭火 フォーラム in やまぐち

～中也が生まれ、  
山頭火が暮らした山口～

漂泊の俳人「種田山頭火」が過ごした私たちのまち山口市で「第17回全国山頭火フォーラム in やまぐち」を開催します。



あてなくあるく山口の山  
のよろしさ  
種田山頭火

### フォーラム

■日時 10月4日(土)13時～17時30分(予定)

■場所 県教育会館(大手町2-18)

■内容

- ・俳句大会の表彰、講評
- ・ドラマチック山頭火～あなたが山口で愛したものは～  
孤独な山頭火の心情を、芝居と音と絵で表現します。
- ・記念講演「山頭火、童謡詩人の誕生」  
講師 北川透氏(詩人、梅光学院大学特任教授)
- ・シンポジウム「種田山頭火と中原中也」  
～二人が過ごした山口と俳句と詩の世界～  
パネリスト(50音順)…北川透氏、福田百合子氏(中原中也記念館館長)、村上護氏(作家)、和田健氏(詩人)
- ・「やまぐちの文学者たち」パネル展

■参加費 前売…1,000円/当日…1,200円

■チケット 市文化政策課(山口総合支所)、山口市文化振興財団(中園町7-7)、市民会館などで好評発売中!

### 交流会(要申込)

■日時 10月4日(土)19時から

■場所 ホテル松政(湯田温泉三丁目5-8)

■参加費 5,000円

### 文学散歩～山頭火ゆかりの地と市内の名所をめぐるバスツアー～(要申込)

■日時 10月5日(日)8時30分から(予定)

■参加費 2,000円

※集合場所など、詳細はお問い合わせください。

### ◆いずれも

■申し込み・問い合わせ

実行委員会(市文化政策課内) ☎083-934-2717)



# ごみの出し方Q&A

ごみの分別・リサイクルについて、多く寄せられた質問にお答えします。

■問い合わせ 市ごみ対策課(☎083-941-2185)

「金属・小型家電製品」の「小型家電製品」ってどんなもの?

○コンセントにつないで使う家庭用電化製品

例えば…扇風機、電子レンジ、ファンヒーター(燃料を抜いて電池を除いてください)、ビデオデッキ、充電式シェーバーなど



○電化製品の付属品や接続して使用するもの

例えば…ビデオのリモコン(電池を除いてください)、パソコンのキーボードやマウス(単品で出す場合)など



※「小型家電製品」として出せないもの

- ・エアコン、テレビ、冷蔵(凍)庫、洗濯機は、「家電4品目」として処分してください。(詳細は「ごみ分別の手引き」で確認または、お問い合わせください)
- ・携帯電話・PHSは、販売店等で回収を依頼してください。
- ・懐中電灯、電池式ポータブルラジオ等は、電池を外し「燃やせないごみ」として処分してください。

パソコンの処分方法は?



○市では回収していません。次の方法で処分してください。

・メーカーが分かる場合は、直接回収を申し込んでください。

・自作のものやメーカーが倒産している場合は、「パソコン3R推進センター(☎03-5282-7685)」に回収を申し込んでください。

※右の「PCリサイクルマーク」の付いたパソコン(平成15年10月以降販売)は、廃棄する際にリサイクル料金が掛かりません。リサイクル



「燃やせないごみ」「金属・小型家電製品」は、どうやって出したらいいの?

○大きいものは、そのまま出してください。

○小さいものは、透明か中身が見える袋に入れて出してください。

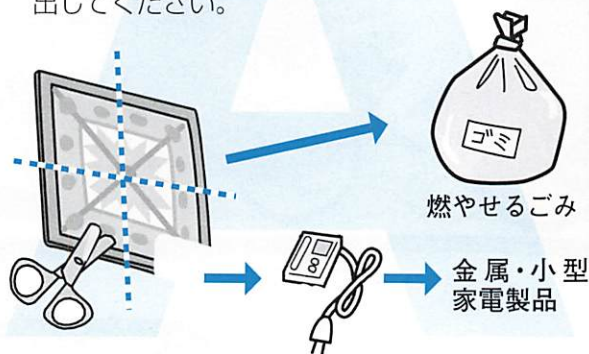
※中身が見えないと、収集員がけがをしたり、誤って混入したボンベ等の破裂で車両火災が発生したりすることがあります。



カーペットや布団、毛布を地域のごみステーションに出すときはどうすればいいの?

○一辺50cm程度に切ってから「山口市燃やせるごみ指定収集袋」に入れ、出してください。

※電気カーペットや電気毛布は、布部分とコントローラー・電源コードに分けてください。布部分は切って「燃やせるごみ」、コントローラー・電源コードは「金属・小型家電製品」として出してください。



座いすなど、燃やせる部分と燃やせない部分を含むものの処分方法は?

○外側が燃やせる素材であっても、金属や硬いプラスチックを多く含むものは、「燃やせないごみ」として出してください。(地域のごみステーションに出す場合は、一辺が1mを超えないものに限りです)



燃やせないごみ

○カバンや靴など、金属や硬いプラスチックの割合が少ないものは「燃やせるごみ」の日に出してください。



燃やせるごみ

**台風の接近時、資源物ステーションを一時閉鎖することがあります**

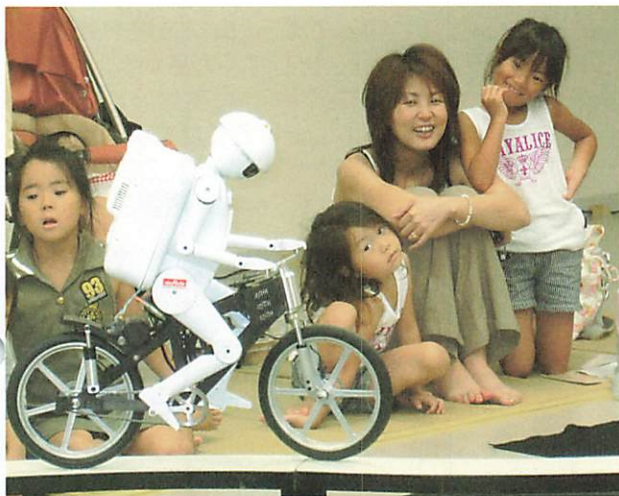
その際は、後日改めてご利用ください。

周布町資源物ステーション…市ごみ対策課／小郡総合支所資源物ステーション…市南部衛生課(☎083-973-8136)／秋穂総合支所資源物ステーション…秋穂総合支所自治振興課(☎083-984-8021)



## 華やかな舞と大輪が競演

小郡の夏の風物詩「ふしの夏まつり」が開催され、ふしの岩戸太鼓の演奏やコンサートなど、さまざまな催しが行われました。中でも一番の盛り上がりを見せたのは、よさこいの演舞に合わせ打ち上がる花火。華やかな舞と夏の夜を彩る大輪の競演に、訪れた人々は魅了されていました。(7月26日)



## 上手に乗ってるね ロボットさん

市中心市街地の「どうもんパーク」で、村田製作所の自転車型ロボット「ムラタセイサク君」の実演と製作秘話講演が行われ、子どもから大人までたくさんの方が訪れました。最先端の技術を満載したムラタセイサク君が、曲がりくねった平均台の上を人間顔負けの運転技術で渡り切ると、驚きの声が上がっていました。(8月9日)

## いいよね、 いつもきれいな川

河川愛護週間に併せ、川沿いを清掃する恒例の「ふしの川水系クリーンキャンペーン」が開催され、市内の事業所等から参加した753人が、熱心にごみを拾い歩きました。家族で参加した子どもたちにとっても、環境にやさしい暮らし方を考えるきっかけになったなら、うれしいですね。(7月27日)



## 早く食べたい「くりまさる」

道の駅「きららあじす」のイベントサポーターによる、阿知須特産のかぼちゃ「くりまさる」の収穫祭が行われました。気温が30度を超える真夏日の中、子どもたちは暑さをものともせず、元気いっぱい収穫。この後に食べる予定のかぼちゃスープやプリンを楽しみにしていました。(7月26日)

## 山口市民特派員 まちかど レポート

7・8月の主なできごと  
イベントや季節の風景など、市民特派員から寄せられたまちの話題を掲載します！  
ただいま市民特派員募集中！  
■問い合わせ 市広報広聴課  
(☎083-934-2753)







**彩**りは 咲き誇る花のように  
 徳地の出雲台橋付近で、恒例の「とくち夏祭り花火大会」が開催されました。雨が心配されたものの、夏の夜に咲く花のような色とりどりの花火が無事上がると、詰め掛けた観客からは、盛んな歓声が上がっていました。(8月8日)



## 電球の光でも動いたよ

市秋穂コミュニティセンターで行われた工作教室で、小学4～6年生が伝承グループのみなさんと太陽電池で動く「ソーラーF1」作りに挑戦。あいにくの天気で、外で走らせることはできなかったものの、電球を当て勢いよく動く歓声が。今度はお日様の下で走らせてみたいですね。(8月19日)



## つや 艶やかに たおやかに

大型観光キャンペーン「おいでませ山口デスティネーションキャンペーン」期間中で、例年に比べ多くの人出でにぎわう中行われた「山口七夕ちょうちんまつり」。2日目には、女性が担ぐ「ちょうちんみこし」がまちへ繰り出し、まつりの熱気に花を添えていました。(8月7日)

山口湾を望み、多くの野鳥も訪れる豊かな自然に囲まれた阿知須「きらら浜」。

交通の便が良く、活動に十分な広さと環境を備えていることから、7月17日の「世界スカウト会議」で、平成27年の「第23回世界スカウトジャンボリー」の開催地に決定しました。

世界スカウトジャンボリーとは、青少年の健全育成を目的に、世界各国・地域から約3万人のボーイスカウトが集い、自然の中での野外体験活動等を通じて交流する、世界規模の大会です。

8月8～12日の間、日本ボーイスカウト山口県連盟創立60周年を記念し、「60周年キャンポリー」がきらら浜で行われました。キャンプを通じ友情を深めるこの集いに合わせた今回の撮影に参加してくれたのは、山口第3団、秋穂第1団、防府各団のみなさん。

人見知りでおとなしい子どもたちを前に、リーダーは「互いに初めて出会ったばかりですが、5日間の野外生活・体験学習にグループで励むうちに、互いに支え合うたくましい姿になっているでしょう」と語りました。



上空から見たきらら浜



表紙写真から  
 阿知須「きらら浜」



# イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

**開催日** (曜日) **イベント名(開催地域)**  
**問い合わせ先(電話番号)**

**おいでませ山口**  
**DESTINATION**  
**キャンペーン**

7月1日～9月30日

山口県を全国発信する観光キャンペーン。  
 市内の魅力的なイベントを楽しもう!

**夕暮れ散策・山口探訪**  
 (大内文化特定地域内)  
 ※1週間前までに要予約  
 山口市観光ボランティアガイド  
 の会 (☎083-928-2000)

9月～  
 毎週  
 金・土

**美がむすぶ絆 ベルリン国立**  
**アジア美術館所蔵日本美術名品展**  
 県立美術館 (☎083-925-7788)

毎週土 **山口ゆらめき回廊**  
 (香山公園、常栄寺)

毎週土 **大正レトロスイーツウィング**  
**～夏の夜の調べ～**(旧県会議事堂)

毎週土 **山口どこでも紙芝居**  
 (香山公園)

■問い合わせ 山口市実行委員会  
 (市観光課内☎083-934-2810)

**ミニ展示「水が欲しい」**  
 (～30日) (小郡)  
 市小郡文化資料館  
 (☎083-973-7071)

**企画展「大内氏栄華の面影」**  
**「山口遺跡探訪 善生寺庭園」**  
 (～28日) (山口)  
 市歴史民俗資料館  
 (☎083-924-7001)

**特別企画展「『歷程』と中原中也」**  
 (～28日) (山口)  
 中原中也記念館(☎083-932-6430)

**「ENSEMBLES」展**  
 (～10月13日) (山口)  
 山口情報芸術センター  
 (☎083-901-2222)

**ミニ展示「いただきま～す」**  
 (～11月30日) (小郡)  
 市小郡文化資料館  
 (☎083-973-7071)

**2** (火)  
**上映会「草野心平 ほとばしる**  
**詩魂」** (山口)  
 中原中也記念館(☎083-932-6430)

**5** (金)  
**市民体育大会、市エンジョイ**  
**スポーツシーズン** (山口)  
 市スポーツ振興課  
 (☎083-934-2874)

**7** (日)

**7** (日)  
**ふしの川漁協まつり** (山口)  
 榎野川漁業協同組合  
 (☎083-922-3537)

**20** (土)  
**市民ギャラリー「陶芸同好会**  
**習作展～市民による萩焼～」**  
 (～21日) (山口)  
 市菜香亭 (☎083-934-3312)

**22** (月)  
**交通安全市民のつどい** (山口)  
 市生活安全課 (☎083-934-2765)

**23** (火・祝)  
**星空観察と森林セラピー体験**  
 (徳地)  
 市林業振興課 (☎0835-52-1122)

**28** (日)  
**GO! 2011**  
**体感! バレーボール教室** (山口)  
 市国体推進局 (☎083-984-8120)

**10/2** (木)  
**名田島えだまめフェスタ** (山口)  
 山口中央農協名田島支所  
 (☎083-973-0313)

**10/3** (金)  
**種田山頭火の足跡に建つ句碑を**  
**巡る写真展(～12日)** (小郡)  
 市小郡文化資料館  
 (☎083-973-7071)

**10/3** (金)  
**やまぐち秋の彩りフェスタ**  
 (～13日) (山口)  
 実行委員会 (☎083-925-2300)

**10/4** (土)  
**全国山頭火フォーラム in やまぐち**  
**(～5日)** (山口)  
 実行委員会 (☎083-934-2717)

**10/4** (土)  
**アートふる山口(～5日)** (山口)  
 実行委員会 (☎083-920-9220)

暑い日が続きますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

8月6、7日に行われた「山口七夕ちようちんまつり」に足を運ばれた方も多いのではないのでしょうか。今年は、姉妹都市締結15周年を記念し、韓国公州市の公演団がまつりに参加し、「ちようちんまつり」を題材とした伝統総合劇「石松里燈火祭り」を披露しました。

世の人々の幸福を祈る踊りの静かな趣は、ちようちんまつりの幻想的な紅い灯火にも似て、互いのまちのつながりを感じさせました。

劇の最後には、観客の手を取り踊る場面も。その後は、多くの両市民が言葉の違いを越えて一緒に踊り、大変盛り上がりました。

今回の交流を通じ、習慣や風習が似かよった互いのまちの歴史・文化の縁は、姉妹都市としての15年以上に長く、深いものだと感じました。

歴史と文化に培われたこの交流を、さらに広げ、深め、これから20年、30年、100年……と未長く受け継いでいきたいですね。

**山口市長 渡辺純也**

**あしたへ**  
**トライ**  
 まつりの輪の中で